

○ シャゼンシ (車前子)

語源

オオバコ属 *Plantago* は、古ラテン語 *plantago* プランターゴ「オオバコ」から。この語はおそらく *planta* プランタ「足の裏、足跡」が語源。オオバコの大きな葉を足跡に例えたもの。語尾の *-ago* は、ラテン語 *ago* アゴー「行く、運ぶ」に由来するとも言われている。

種小名の *asiatica* は、「アジアの、アジア産の」の意。和名のオオバコ(大葉子)は、「葉が広くて大きい」ため。生薬名の車前草とは、牛車や馬車が通る道ばたに多いことから。



基原

Plantago asiatica Linne オオバコ

オオバコ科 多年生草本

ヨーロッパでは同属植物の種子を薬用、粘液原料とする。中国では *P. asiatica* のほかに *P. depressa* Willd.、更に *P. major* L. を原植物としている。

薬用部分

種子

秋になると結実し、黒褐色の種子を付ける。種子の表面は粘液質に富み、水気に合うとすぐ粘稠となって人間の衣服などにくっつくため、人間の歩く道に分布域を広めていく。

オオバコの全草は車前草といい、日本の民間療法に古くから用いられている。



産地

中国、韓国、日本

主な成分

粘質物：プランタゴームチラゲA

イリドイド配糖体：アウクビン、ゲニポシジン酸など

その他：アクテオシド、シリンギンなど

主な薬効

利尿、鎮咳、去痰

代表的処方

漢方処方用薬としては、尿路疾患用薬とみなされる処方に少数例配合されている。また、配合剤(鎮咳去痰薬)の原料とする。

【牛車腎気丸】

ゴシャジンキガン

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渴があるものの次の諸症： 下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)

(処方内容) 地黄/山茱萸/山薬/沢瀉/茯苓/牡丹皮/桂皮/加工ブシ/牛膝/車前子

【清心蓮子飲】

セイシンレンシイン

体力中等度以下で、胃腸が弱く、全身倦怠感があり、口や舌が乾き、尿が出ししぶるものの次の諸症： 残尿感、頻尿、排尿痛、尿のにごり、排尿困難、こしけ(おりもの)

(処方内容) 蓮肉/麦門冬/茯苓/人参/車前子/黄芩/黄耆/地骨皮/甘草

【龍胆瀉肝湯】

リュウタンシャカントウ

体力中等度以上で、下腹部に熱感や痛みがあるものの次の諸症： 排尿痛、残尿感、尿のにごり、こしけ(おりもの)、頻尿

(処方内容) 当帰/地黄/木通/黄芩/沢瀉/車前子/龍胆/山梔子/甘草

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「日本薬草全書」「和漢薬の事典」「家庭の民間薬・漢方薬」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp